

タカラスタンダード株式会社 引違い窓（高断熱樹脂窓）

取扱説明書

「このたびは、タカラスタンダード 引違い窓（高断熱樹脂窓）をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みになった後は、システムバス本体の取扱説明書と共にいつでもご覧になれるところに大切に保管してください。」

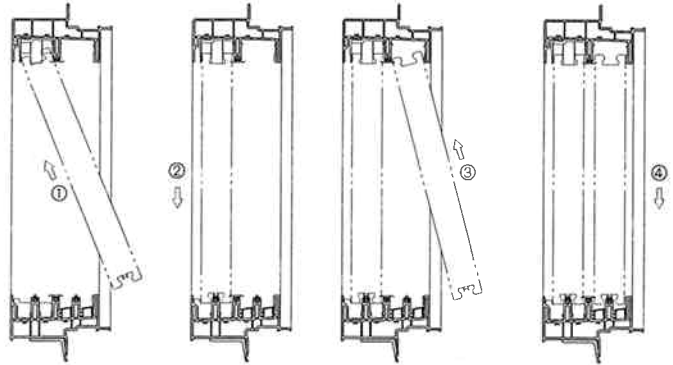
1. 障子の吊り込み方法

室内側から障子を吊込む場合

- ①外障子の上端を上枠にはめこんでください。
- ②下枠レールに戸車がるように外障子をおろしてください。
- ③内障子の上端を上枠にはめ込んでください。
- ④下枠レールに戸車がるように内障子をおろしてください。

ポイント

障子をはずす時は、この逆の順序で行なってください。



2. 戸車の調整

サッシの機能を十分に発揮させるため、建付調整を確実に行ってください。

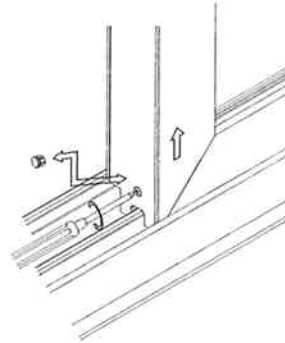
■戸車の調整

- ①穴塞ぎキャップをはずしてください。
- ②④ドライバーで高さ調整を行ってください。右回しで障子が上がります。

ポイント

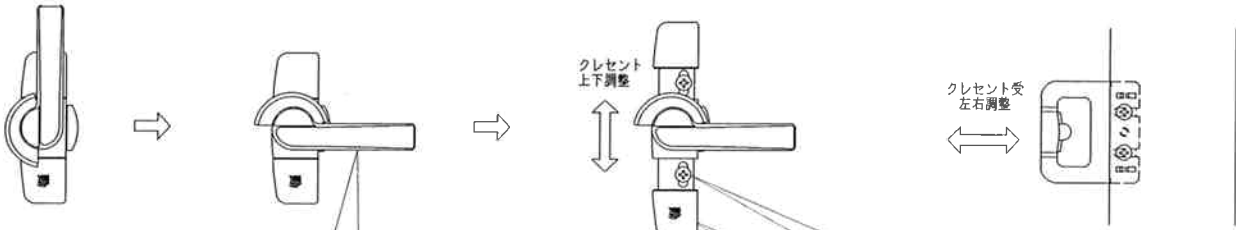
戸車は、障子が最も下がった状態でセットされています。上げる場合のみ戸車調整をしてください。

- ③調整終了後、穴塞ぎキャップをはめ込んでください。



3. クレセント・クレセント受の調整

■クレセントの調整



- ①クレセントを中間位置まで回してください。

- ②クレセントの上下カバーをねじが見える位置までスライドさせてください。
- ③ねじをゆるめ、上下調整をしてください。
- ④調整後、必ずねじを締めカバーを元の位置に戻してください。

クレセントがかかりにくい時は、ねじをゆるめて左右に移動してください。調整後、必ずねじを締めてください。

4. はずれ止めの調整

防犯性、安全性向上のため、召合せ框上部にはずれ止め部品が取付けてあります。建付調整後、図のように調整してください。

お願い

障子を枠に取付けた時は、はずれ止め部品を必ずかけてください。障子が枠からはずれると事故（人損・物損）の原因になります。

